

『ご献体いただいたご遺体の臨床医学教育および医学研究への利用について』

1. 想定される臨床医学教育および医学研究について
ご提供いただくご遺体は、医療安全の向上と国民福祉への貢献を目的とした教育や研究にのみ、利用させていただきます。
 - 1) 臨床医学教育の内容
ご遺体を臨床医学教育に利用させていただきます。臨床医学教育の内容は、例えば、安全な医療技術の習得を目的とした基本的な手術手技の研修や難度の高い手術手技の研修があり、その他、新しい医療技術ならびに医療器具の開発等もあります。
 - 2) 医学研究の内容
細胞、組織等のご遺体の一部を採取して医学研究に利用させていただきます。また、大阪医科薬科大学病院に診療で来院されておられた患者さんにつきましては、ご献体いただいたご本人の診療情報も合わせて利用させていただくことがあります。研究実施にあたっては、大阪医科大学研究倫理委員会にて倫理的観点および科学的観点に基づく厳正な審査をうけ、承認された研究のみが行われます。
2. 個人情報の取り扱いについて
ご献体いただいたご本人の個人情報については、漏洩することがないように管理徹底を行うと共に、誰の情報かわからない状態（匿名化した状態）で教育および研究に利用させていただきます。医療者もしくは、研究者が保有する個人情報は、実施期間終了後に消去いたします。
3. 試料（細胞、組織等）・研究情報（診療情報、試料から得られる結果等）の保管・廃棄について
1の「想定される臨床医学教育および医学研究について」にありますように、ご遺体の一部を採取させていただく場合がございます。得られた細胞や組織は、論文発表後にデータの確認等が必要になった場合のために、研究期間終了後5年程度は保管いたします。また、大阪医科薬科大学病院で診療を受けられた方につきましては、採取させていただいた細胞、組織と一緒に診療情報を保管させていただく場合があります。
4. 知的財産権について
研究成果により、知的財産権が発生する可能性があります。発生した特許権等については、研究者あるいは研究機関等に帰属します。
5. 研究成果の発表について
研究は、その成果が発表されてはじめて意味をもちます。ご遺体を用いた研究でも同じように研究成果を発表いたします。その際にはご献体いただいた方を特定できない状態で学術雑誌または学術集会等にて発表いたします。

なお、上記内容につきましては、生前委託登録およびご献納いただく際に、さつき会会員へのご登録およびご家族様からのご同意をもって、ご了承いただいたこととさせていただきます。